

2017 学生が選んだ「日々のおしえ」ベスト10

11月29日は山陽学園の礎を築いた上代淑先生のご命日です。上代先生は1889年に山陽英和女学校に着任し、1959年にこの世を去るまで山陽学園のために尽力なさいました。

日めくり「日々のおしえ」は、社会に出て役立つ人間になるようにとの教えを分かりやすい言葉にまとめた、上代淑先生の遺訓です。

大学・短期大学の1年生全員が履修する「知的生き方概論」の授業でアンケートを取り、「日々のおしえ」31の中から好きな言葉を選んでもらいました。上代淑先生のご命日にちなんで、その結果をお知らせいたします。

第1位 美しい日は美しい月を 美しい月は美しい年を
美しい年は美しい生涯を (1日)

第2位 広い大空のように ゆたかな心を (31日)

第3位 さわやかな挨拶 あかるい一日 (4日)

第4位 美しい行いは 美しい心から (18日)

第5位 与えた親切忘れても 受けた親切大きく感謝 (11日)

第6位 人のために尽くす事こそ 私達のよころびである (5日)

第7位 物の命を大切に (26日)

第8位 あたえられた仕事は 50センチ向こうまで (15日)

第9位 辛抱第一何くそで (12日)

第10位 車掌さんにも 運転手さんにも「ありがとう」(9日)